

# ○熊本高等専門学校研究報告発行規則

令和 6 年 5 月 24 日制定

令和 7 年 3 月 14 日一部改正

(目的)

第 1 条 本校の教育・研究活動の活性化を図るとともに、その活動状況を内外に周知させるため、熊本高等専門学校研究報告（以下「研究報告」という。）を発行する。

(名称)

第 2 条 研究報告の名称は、「熊本高等専門学校 研究報告」とする。

2 英語名は、「RESEARCH REPORTS OF NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY(KOSEN), KUMAMOTO COLLEGE」とする。

(掲載内容)

第 3 条 研究報告の掲載内容は、本校で行われた学術研究及び教育の成果報告（以下「報告等」という。）とする。

(投稿者)

第 4 条 研究報告の投稿者は、次の者とする。

- (1) 本校の教職員（非常勤教職員を含む。）
- (2) 本校の学生、卒業生及び修了生（本校在籍中に取り組んだ研究内容について執筆した場合。）
- (3) 本校の名誉教授
- (4) その他校長が認めた者

(原稿募集・編集等)

第 5 条 報告等の原稿募集及び編集等については、社会連携・研究委員会が行う。

(発行)

第 6 条 研究報告は、原則として年に 1 回発行する。

(著作権)

第 7 条 研究報告に掲載された報告等の著作権は、著者に帰属するが、著作権のうち、複製権及び公衆送信権については、本校に帰属するものとする。ただし、著者本人が自らの著作物を利用することはできるものとする。

2 特別な事情により、前項の規定により難しい場合は、著者と協議の上、措置する。

(公開)

第 8 条 研究報告は、本校公式 Web サイト及び外部機関の運営する学術文献検索データベースにより公開する。

2 前項に規定する学術文献検索データベースの選定は、社会連携・研究委員会が行う。

(事務)

第 9 条 研究報告に関する事務は、総務課において処理する。

(雑則)

第 10 条 この規則に定めるもののほか、研究報告の編集等に関し必要な事項は別に定める。

附 則

1 この規則は、令和 6 年 5 月 24 日から施行する。

2 熊本高等専門学校研究紀要発行規則（平成 22 年 9 月 24 日制定）は、廃止する。

附 則

この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。

# ○熊本高等専門学校研究報告編集要項

令和 6 年 5 月 24 日制定

令和 7 年 3 月 14 日一部改正

(趣旨)

第 1 条 この要項は、熊本高等専門学校研究報告規則第 10 条の規定に基づき、社会連携・研究委員会（以下「委員会」という。）が行う熊本高等専門学校研究報告（以下「研究報告」という。）の編集に関し必要な事項を定める。

(掲載区分)

第 2 条 研究報告の掲載内容の区分は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 研究報告、調査報告等（以下「報告等」という。）

(2) その他委員会が特に必要と認めたもの。

2 前項の掲載順は、研究報告、調査報告の順とする。

3 報告等の分野別掲載順は、発行年度における科学研究費助成事業の審査区分表の小区分の分類に基づいて、小区分番号の順とする。

4 前項による分類が難しい場合は、審査区分外（番号：無）とし、掲載順は委員会で定める。

(書式)

第 3 条 掲載する報告等の書式は、次によるものとする。

(1) 報告等には、報告等の種類、題目、執筆者名、英文題目、英文執筆者名、英文概要、キーワード、本文、註、参考文献等を記載し、初ページの脚注に執筆者の所属等を明記する。

(2) 報告等のページ数は、1 件につき、研究報告は 6 ページ以上 12 ページ以内、調査報告は 4 ページ以内とする。ただし、委員会が特に認めた場合は、この規定のページ数を超過することができる。

(3) 前 2 号のほか、報告等の書式の詳細については、別に定める「書式テンプレート（執筆・投稿の手引き）」等に従うものとする。

(募集)

第 4 条 報告等の投稿期限は、委員会が毎年期日を定め、原稿募集を行う。

2 委員会が必要と認めた場合は、一人で投稿できる報告等の数を制限することができる。

(投稿者の責任)

第 5 条 投稿された原稿に関する責任は、原則として執筆者が負うものとする。

(書式点検)

第 6 条 報告等の原稿については、委員会が次に掲げる書式点検を行う。

(1) 体裁及び誤字・脱字等の指摘

(2) 掲載の可否に関する意見：書式点検者の知見の範囲内で、次の事項に関すると思われる場合に指摘する。

ア 独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則に抵触する疑いのあるもの。

イ その他、研究報告への掲載が不適切である疑いがあるもの。

2 委員会が必要と認めた場合は、委員会以外の者に書式点検を依頼することができる。

(掲載決定)

第 7 条 投稿された報告等は、委員会で書式点検の上、掲載を決定する。

(その他)

第 8 条 研究報告の編集に関して、本要項により難しいときは、委員会において審議する。

附 則

1 この要項は、令和 6 年 5 月 24 日から施行する。

2 熊本高等専門学校研究紀要編集要項（平成 22 年 9 月 28 日制定）は、廃止する。

附 則

この要項は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。



---

熊本高等専門学校 研究報告 第 2 号

2026 年 1 月 9 日 発行

編集発行者 独立行政法人 国立高等専門学校機構

熊本高等専門学校

(熊本キャンパス) 〒861-1102 熊本県合志市須屋 2659-2  
TEL. 096-242-2121

(八代キャンパス) 〒866-8501 熊本県八代市平山新町 2627  
TEL. 0965-53-1211

---